

モニタリングシート

施設名		上柚木公園																	
視点	評価項目	6月			9月			12月			期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)						
		所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)									
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	維持管理が適切に行われているか (維持管理事業 実績/計画) 【事業報告書】 ※9・12月のみ																	
	定性的	団体の経営方針が明確であり、適正な経理がされていること	管理業務実施に係る固有の銀行口座を開設しているか【銀行口座】 ※6月のみ	B				A	巡回や草刈りの回数を計画より多く実施した。		A	修繕ではすべて外注することなく、直営で作業を行える場合は直営で行い経費削減に努めた。維持管理を行った。		A	職員を技術を生かした直営作業により、効率的な維持管理を行った。一例として公園のベンチ11台の修繕は、外注すると1台10万円かかるものが、材料費(1万6千円)で対応した。	B	巡回や草刈りの回数を計画より多く実施するとともに、落葉期には公園に隣接する道路の清掃を積極的に行った。また、施設の維持管理に当たっては施設修繕を直営により作業を行い経費の削減を図った。	日常的な巡回点検により、不具合箇所を早期に見つけて迅速な対応に努めた。維持管理にあたっては、専門業者との連携を軸としつつ、職員の技術を生かした直営作業により、大きなコストダウンを達成することができた。	
		利用料金、使用料の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿 使用料等収納(徴収) 事務委託契約書・銀行口座】	B																
		収支計画が適正であること	収支計画が適正に執行されているか【事業計画書・事業報告書】 ※9・12月のみ	B															
		管理運営が適正にできる職員体制や研修体制がとれていること	業務の実施に適切な人員配置や育成がなされているか【実地調査】 ※9・12月のみ	B															
		給与の支出が適切に行われているか【給与規程・賃金台帳】	B																
		施設の管理運営を安定して行う能力があること	業務の一括委託が行われていないか【第三者委託協議承諾書・実地調査・会計帳簿】	B															
施設の管理が適切に行われていること	各施設の管理は適切に行われているか【実地調査・事業報告書】	B					C	公園施設で、駐車場等の支障枝、ベンチ板の交換必要、土留めの一部欠損、トイレの手洗い蛇口の水が止まらないことを指摘した。		A	利用者目線に立った巡回を実施し、適切に施設管理を行った。		B	人を変えて巡回点検するようにし、不具合を見逃すことなく的確に現状把握を行い、適切に施設管理を行った。					
施設の運営に公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	開園率 (実績/計画) 【事業報告書】 ※9・12月のみ																	
	定性的	利用者が公平に施設を利用できるよう、配慮されていること	開園日数、開園時間は守られていたか【事業報告書】 ※9・12月のみ	B															
		減免申請された場合、適正に処理されているか【減免申請書】	B																
		文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表等・実地調査】	B																
施設の公共性、公平性について継続性が保たれていること	修繕等、施設保全が適切に行われているか【実地調査・事業報告書】 ※9・12月のみ	B																	
備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B																		
施設のサービス向上、利用者の増加等が図られているか	定量的	利用者満足度調査における統一項目(3項目)の評価(各0~3の評価点)が水準を満たしているか項目ごとの平均評価を合算し、0以上3以下まではC、3を超えて7未満はB、7以上はA【満足度調査報告書】 ※実施後のみ																	
	定性的	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【実地調査・事業報告書】 ※9・12月のみ	B															
		各種団体等と協働及び支援をしていること	町会・自治会、アドプト登録団体、教育機関等と連携した事業を行い、支援しているか【事業計画書・事業報告書】 ※9・12月のみ	A					A	上柚木小学校5年生と協働で芝草3000ポットの補植活動をするなど各種団体と積極的に連携した活動を行った。		A	近隣の学校の生徒を多数受け入れ、協働で公園管理活動を行った。		A	南大沢学園とは、年間を通じて「ビルクリーニング」の各コースの実習を協働で行っている。インターシップについても、これまで年1回2週間行っていたものを年4回受け入れた。	B	団体との協働により花壇エリアの整備・拡張を行い、公園の景観向上に努めた。また、教育機関と連携し、インターシップや職場体験を通して教育活動を支援した。	美化委員会・かわせみの会との協働により、花壇エリア等の整備・拡張を行い来園者の好評を得た。地域の小学校運営協議会並びに青少年対策地区委員会の一員として、通学路の安全確保や地域行事への参加・協力を行った。また、南大沢学園との年間を通じたインターシップや、中学校の職場体験等も積極的に受け入れ、教育の場として提供した。
広報活動を行い効果的に情報を発信していること	ホームページや広報紙等を通して、利用情報や注意等を発信し、利用者増加やマナー向上が図られているか【事業計画書・事業報告書】 ※9・12月のみ	A					A	各種広報活動により、一部の主催イベントでは過去最高の参加者数であった。陸上競技場等を使用した競技会の時の路上駐車が、以前より改善された。		A	イベント開催時には公共交通機関の利用を促す広報をしたり、主催者には注意事項を読み聞かせ、違法駐車への減少につなげた。		A	大会等の実施にあたっては、特に違法駐車解消に注力した。事前に主催者と綿密に打ち合わせを行い、公共交通機関の利用周知、臨時駐車場の誘導、必要に応じた警備員の配置を行なった結果、違法駐車に関する周辺住民等からの苦情はほとんどなかった。	B	公園全体の利用者満足度調査は、昨年度実績に比べ2.6%増加しており施設運営において成果を上げている。イベント開催などの情報発信の件数についても、広報は6月まで6件、ホームページで6件など昨年より19件増加し、広報活動の充実を図った。	利用者満足度調査を行い、全体的な満足度は96.8%と前年度より向上したが、駐車場ラインの引き直しやテニスコートの整備等の要望事項については速やかに検証を行い実施した。また、さらなる市民サービスの向上を目指し、ホームページからの情報発信についても、より分かりやすいものに改良を行う。		
施設の効率的な管理・運営、経費削減が図られているか	定量的	公共料金の削減 (実績/計画) 【事業報告書】																	
	定性的	自主事業実施率 (実績/計画) 【事業報告書】 ※9・12月のみ	B																
事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて行われているか	定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等・事業報告書】	B															
	定量的	巡回の実施率 (実績/計画) 【事業報告書】 ※9・12月のみ																	
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	個人情報の適切な管理のため必要な措置が講じられているか【実地調査】	B															
	定性的	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】 ※6月のみ	B															
定性的	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか。【マニュアル・事業計画書・事業報告書】 ※9・12月のみ	B																	

期末総合評価	B
所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> 年間計画以上の作業が実施され、年間を通して公園の維持管理が適切に行われた。 有料施設の使用率が陸上競技場は97.4%(前年97.3%)、野球場は69.5%(前年70.0%)、テニスコートは77.8%(前年80.7%)、ソフトボール場は28.0%(前年30.5%)であった。 市に寄せられた要望・苦情の件数は2件であり、前年度と比べ3件減であった。 遊具点検(施設点検)を9月に実施したが、0判定はなかった。 利用者満足度調査を10月から12月に実施し、公園全体の満足度は昨年度の94.2%から96.8%と2.6%上がった。 自主事業については34件の主催事業と3件の支援事業を行った。